

2022年12月26日

一般社団法人日本看護系大学協議会 会員校  
保健師教育課程担当の教授・准教授 各位

一般社団法人日本看護系大学協議会  
文部科学省委託事業実行委員会  
委員長 荒木田美香子

学士課程の看護学教育における「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材」の  
コンピテンシーに関するデルファイ調査

調査へのご協力をお願い  
(調査依頼書)

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、この度は標記の調査をさせていただくこととなり、ご協力をお願いをさせていただきます。

この調査は、一般社団法人日本看護系大学協議会（下記、協議会）が文部科学省の委託を受けて行う「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材養成のための調査研究事業」の一環として実施するものです。本研究事業は、大学や現場の意見をもとに、感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材のコンピテンシーを明らかにし、コンピテンシーの獲得に向けた教育プラットフォーム（Web上に、看護学生などが使用できる様々な教材を集めたもの）を構築し、協議会内外の看護職、大学等に活用していただくことをめざしています。今回の調査は、そのスタート段階にある調査ですが、最終的には大学だけでなく、現場の方々に自由に活用していただける教育ツールを作成する予定であり、看護教育に与える影響は大きいと思います。

つきましては、社員様が本研究に協力可能と判断した場合は、本研究の調査対象となる教員に、本調査依頼書・調査票をお渡しするように依頼させていただきました。先生に置かれましては、お忙しいところ非常に恐縮ではございますが、本調査依頼書をご確認の上、同封の調査（調査票をご参照ください）にご協力いただきたく、お願いをいたします。

回答方法は2次元バーコードまたはURLからアクセスいただき、調査回答用Webページより、ご回答くださいますよう、お願いいたします。なお、回答途中で保存ができませんので、ご注意ください。

## 【保健師教育課程担当の教授・准教授様へ】

### <回答方法>

ご回答いただける場合は、【1】の調査回答用 Web ページよりご回答ください。

#### 【1】1回目：回答者属性とコンピテンシー案の妥当性・重要性の回答用 Web ページ

<https://jp.surveymonkey.com/r/janpu33>



上記【1】より今回の1回目調査にご回答いただき、2回目の調査にもご協力の意向がある場合は、下記【2】の2次元バーコードまたは URL より、ご氏名とメールアドレスの連絡先を入力していただきますよう、お願いいたします。

本調査は2回法によるデルファイ調査になります。1回目回答の約7週間後（2月末～3月上旬予定）に2回目の調査用紙をメール送付させていただく予定です。

#### 【2】2回目調査用の氏名・連絡先入力用 Web ページ

<https://jp.surveymonkey.com/r/X6BNCKQ>



### <回答期限>

本1回目の調査回答【1】および2回目調査用の連絡先入力【2】は、2023年1月20日（金）までにご入力いただきますよう、お願い致します。

## 調査計画の概要

1. 調査目的：看護学士教育における「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材」のコンピテンシー案の各項目の妥当性および重要性を検討し、コンピテンシーを作成すること。
2. 調査対象者：下記の種類1～4までの方々を対象としています。
  - 種類1：看護系大学の教員（成人看護学あるいは基礎看護学の教授か准教授1名および保健師教育課程を担当する教授か准教授1名）：約600名
  - 種類2：保健所および市町村の統括的立場にある保健師（以下、統括保健師）：約300名
  - 種類3：病院の教育担当の看護師：看護学実習を実施している200床以上の病院を全国から抽出しその病院の教育担当師長等：約300名
  - 種類4：訪問看護ステーションの管理者：COVID-19感染症の自宅療養者への訪問看護を検討・実施した経験のある管理者：約300名

## 【保健師教育課程担当の教授・准教授様へ】

3. **調査協力の任意性について**：本調査へのご協力は任意によるものです。研究に協力しない場合であっても不利益を受けることはありません。
4. **調査方法**
  - 1) 実施時期：1回目 2022年12月26日(月)～2023年1月20日(金)  
2回目 1回目回答の約7週間後(2023年2月末～3月上旬予定)
  - 2) 調査票への回答方法  
回答方法は所属機関により異なります  
    - (1) 大学教員：調査サイトからのWeb回答
    - (2) 保健所および市町村の統括的立場にある保健師：Web回答、郵送、e-mail回答
    - (3) 病院の教育担当の看護師：Web回答、郵送、e-mail回答
    - (4) 訪問看護ステーションの管理者：Web回答、郵送、e-mail回答、Fax回答なお、Webからの回答は、オンラインアンケートシステム(サーベイモンキー)(プライバシーポリシーの公開：<https://jp.surveymonkey.com/mp/legal/privacy/>)を利用しています。また、Web、Faxなどでの返信に要する通信料などは、回答者様のご負担となりますことをご確認ください。
  - 3) 調査の内容、回数について  
本研究は2回法によるデルファイ調査を行います。1回目の調査では主に回答者の基本属性及び「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材」のコンピテンシー案の妥当性と重要度についてお伺いします。2回目では、1回目の調査結果からコンピテンシー案を見直し、修正案を提示しますので、それに対して、再度、妥当性と重要度について回答をお願いします。
5. **個人情報の保護について**：2回目の調査票送付のための連絡先等は、調査結果とは別に日本看護系大学協議会の事務局が、紙媒体は鍵のかかる書棚で、電磁データの場合はパスワードを設定して、協議会が一括して管理いたします。研究終了の10年後に、電磁ファイルの消去、現物はシュレッダー処理で協議会が廃棄いたします。
6. **謝礼**：設けておりません。
7. **データの目的外使用**：本データを目的外に使用することは、今後も含めて一切ございません。

【保健師教育課程担当の教授・准教授様へ】

8. 研究組織

氏名	所属
荒木田 美香子	川崎市立看護大学
春山 早苗	自治医科大学
牛尾 裕子	山口大学大学院
有本 梓	横浜市立大学
大塚 敏子	相山女学園大学
中谷 淳子	産業医科大学
鈴木 美和	三育学院大学
島田 裕子	自治医科大学
江角 伸吾	宮城大学
小寺 さやか	神戸大学大学院
斎藤 照代	国際医療福祉大学
額額 朋弥	岐阜大学
小松 浩子	日本赤十字九州国際看護大学
渡部 節子	湘南医療大学
平尾 百合子	山梨県立大学
遠藤 英子	国際医療福祉大学大学院
三橋 睦子	久留米大学

氏名	所属
佐藤 淑子	大阪公立大学
塚本 容子	北海道医療大学
川上 和美	順天堂大学
岡田 忍	千葉大学大学院
村上 弘之	足利大学
佐藤 ゆか	愛知医科大学
川越 明日香	熊本大学 大学教育統括管理運営機構
高橋 時市郎	東京電機大学
杉田 純一	東京医療保健大学 医療保健学部 医療情報学科
内藤 知佐子	愛媛大学医学部附属病院
石丸 美奈	千葉大学大学院
真嶋 由貴恵	大阪公立大学大学院
原田 若奈	川崎市立看護大学
高谷 知史	大手前大学
山田 小織	福岡女学院看護大学
春日 広美	千葉県立保健医療大学

〈連絡先〉 日本看護系大学協議会事務局

E-mail : office@janpu.or.jp TEL : 03-6206-9451

(休業期間 : 2022年12月28日~2023年1月4日)

文部科学省委託事業実行委員会

委員長 荒木田美香子